

旧岩井学園グラウンド跡地における太陽光発電所設置について

1 概要

区はこれまで旧岩井学園グラウンド及び教職員住宅の売却を進めてきたところであるが、その一方で、太陽光発電所の設置による土地の有効活用についてもあわせて検討を行ってきた。

検討の結果、グラウンド部分に電力事業者が太陽光発電所を設置し、発電された再生可能エネルギーを長期的に購入する契約形態(コーポレート PPA)による活用が可能となったため、太陽光発電所の設置を進める。

2 内容

契 約	オフサイトコーポレート PPA※
計 画 地	千葉県南房総市久枝字浜田 461 番
運 転 開 始 予 定 時 期	令和 7 年 11 月
面 積	2,898.76 m ²
発 電 設 備	273.7kw(太陽光パネル 476 枚)
年 間 発 電 量	312,467kWh
電 力 受 電 施 設	文京スポーツセンター(文京区大塚 3-29-2)
電 力 受 電 施 設 年 間 需 要 電 力 量	1,345,039 kWh(再エネ導入比率 23.2%) (再エネ利用率 99.8%)
期 間	運転開始後 20 年以上

※オフサイトコーポレート PPA(Corporate Power Purchase Agreement)・・・発電設備を電力受電施設の敷地外に設置し、発電事業者から再エネ電力を長期購入する契約形態。

3 整備方法

区が所有する旧岩井グラウンドに東京電力ホールディングス株式会社が太陽光発電施設を整備し、運営管理を行う。

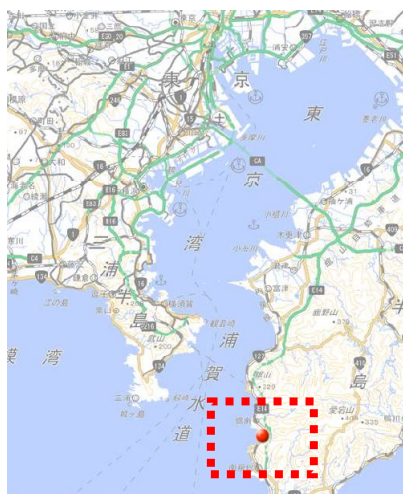
4 発電所の管理運営事業者

東京電力ホールディングス株式会社

5 今後のスケジュール(予定)

令和6年6月～8月	コーポレートPPA 供給契約準備
9月	コーポレートPPA 供給契約締結
9月～10月	太陽光パネルやキュービクル等資材手配(9カ月～)
令和7年5月～6月	グラウンドのフェンス等解体工事
9月～11月	太陽光パネル等設置工事
11月	太陽光発電所運転開始

6 計画地



【太陽光パネル設置イメージ図】

